

## 学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 令和4年度岐阜県立郡上特別支援学校 学校運営協議会（第1回）
- 2 開催日時 令和4年6月23日（木） 13:00～15:00
- 3 開催場所 岐阜県立郡上特別支援学校 大和校舎体育館
- 4 参加者

会 長	板倉 寿明	愛知淑徳大学講師
副会長	水野 正文	郡上大和総合開発株式会社代表取締役社長
委 員	池戸 節子	社会福祉法人郡上市社会福祉協議会在宅福祉課職員
	石田 紀美江	元郡上市役所職員
	玉山 隆三	ダイアトップ株式会社代表取締役社長
	筒井 美希代	卒業生保護者代表
	野田 美鈴	社会福祉法人ぶなの木福祉会理事長
	増田 雅幸	郡上市大和町栗巣地域住民（欠席）
	山田 泰子	郡上市八幡町那比地域住民
	松本 学武	P T A会長
オブザーバー		
	森藤 文男	郡上市議会議員
学 校 側		
	服部 秀明	校長
	廣瀬 雅行	副校長
	安江 寿明	事務部長
	山田 智徳	教頭
	金田 麻巳子	小中学部主事
	林 哲司	高等部主事
	長井 奈月	教務部長（教務主任）
	横関 麻衣子	健康教育部長（保健主事）（欠席）
	平野 倫史	生徒指導部長（生徒指導主事）（欠席）
	深澤 文貴	進路指導部長（進路指導主事）
	石原 貴子	地域連携部長（特別支援教育コーディネーター）（欠席）

### 5 会議の概要（協議事項）

#### (1) 令和4年度の学校運営について

- 学校の沿革、学校運営組織、児童生徒の状況、教育目標、教育指導の重点について
- 教育課程、年間行事計画について
- 働き方改革について
- ◎令和4年度の学校運営方針について全委員より承認が得られた。

#### (2) 一校舎体制について

○特別支援学校設置基準（文科省）について

○郡上特別支援学校再整備候補地について

意見1：郡上市大和町は小学校の統廃合が進んでおり、令和6年4月1日より4校が統合され大和小学校となる。各小学校区では、閉校に向けて地域協議会による取組が進んでいる。郡上特別支援学校の現校舎の閉校に向けて、地域協議会がどうかかわっていいのか教えてほしい。

⇒本校の再整備完了時期については未定で、大和町の小学校のように見通しが立っていないが、閉校に向けての取組は考えていかねばならない。地域協議会との連携も含めて今後確認していきたい。

意見2：各務原特別支援学校も小中高を併設する学校として令和7年度開校するので参考になるのではないかと。

### (3) 令和4年度の地域の人材活用について

○今年度の地域の人材活用について

意見1：コロナの新規感染者数が減少し始め、社会経済活動も再開しつつある。生徒の学びの保障として、感染防止対策をしながら、GoodJob 喫茶なども、そろそろ再開してもよいのではないかと。

⇒県教育委員会とも相談しながら、GoodJob 喫茶を再開したいと考えている。

意見2：今年度は、地域との活動ができるよう応援していきたい。

### (4) 校則等の見直しについて

○生徒指導規定について

・生徒指導規程（校則）の改定を進めてきた。今回は、生徒自身が規程の改正等を求めることができるという項目を10条に加えた。

意見1：今回追加された条文には、「学校運営協議会等での議論を踏まえ（省略）決定する」という文言も含まれており、我々が手続きに関わることができることはよいことである。

◎生徒指導規程の改正について全委員より承認が得られた。

### (6) 作業製品の価格設定について

○作業製品の価格設定について

意見1：最近の物価の値上がりに対応しなくてよいか。

⇒すべての製品について、原価割れしているものはないか確認したうえで、今回提案している。1、2円程度の原価で抑えられているので、値上げは行わない。

◎作業製品の価格設定について全委員より承認が得られた。

### (7) その他

○学校評価アンケートについて

・昨年度の学校運営協議会の意見を踏まえ、学校評価アンケート項目を事前に提示し、評価の観点を示すことでよりよい評価にしたい。今年度は新たに、回答が「あまりあてはまらない」「あてはまらない」「わからない」場合は、その理由等を把握するため自由記述欄を設けた。

意見1：確かに、昨年度はアンケートが配付されるまで評価項目がわからなかったため、どのような評価をしてよいかのかわかりにくかった。

意見2：昨年度は、新型コロナウイルスの感染が拡大している状況もあって、子どもたちの様子を見ることもできなかったため評価ができなかった。今年度は、昨年度より適切な評価

ができるのではないかと。

意見3：昨年度は評価が付けられなかったが、今年度は、校内参観の機会を設けていただくとよい。さらに、日時を限定せず、一定期間内で自由に参観できるとよい。

⇒9人が昨年度に引き続き委員を務めているので、学校のことも少しずつ理解が進んできたころと考える。今年度は、コロナの感染状況が許せば、参観週間を設けて、たくさん学校に来て自由に参観してほしい。どんどん学校に足を運んでほしい。

⇒アンケートの項目の改善については、継続審議とする。

## 6 会議のまとめ

第1回学校運営協議会では、今年度の学校運営について、校則の見直しについて、作業製品の価格設定について、全委員より承認が得られた。

会議全体をとおして、各委員から、「コロナの状況がそのまま落ち着けば」という条件付きではあったが、「GoodJob 喫茶なども、再開してもよいのではないか」など、児童生徒の学びの活動を地域に広げていく時期に来ているという意見が多く得られた。

今回の第1回学校運営協議会で得られた意見を踏まえ、さらに校内で検討し、地域と共にある学校運営をしていきたい。